



王ーだより

令和2年5月号
北区立王子第一小学校
校長 荒木 康子

教育目標 仲良く助け合う子 身体をきたえ元気な子 よく考え最後までやりぬく子 親切で礼儀正しい子

笑顔、負けるな！

校長 荒木 康子

王子第一小学校の校庭には、毎年、5月連休前からたくさんの鯉のぼりが、春風にのって泳いでいました。今年は、子供たちを励ます鯉のぼりもお休みです。

4月20日には、配布物の提出と受け渡しで、学校においていただきありがとうございました。来校した子供たちは、滞在時間のあまりの短さに、さみしい思いを抱いたようですが、友達や先生方に会うことができたことへのうれしさが伝わってきました。

5月、学校の梅の実も大きく実り、正門脇の薔薇が深紅に染まり美しく咲く季節になりました。昨年度末からの休校が5月8日まで延長され、ほぼ2か月がたちましたが、感染状況から残念なことに5月31日まで臨時休校が延長となりました。

各ご家庭におかれましては、いろいろと工夫され、お子さんの健康管理等を行っていただき、感染症拡大防止対策へのご理解ご協力に感謝いたします。

休校中に何人かの保護者の方とお話をする機会があり、各家庭でのお子さんの様子を伺うことができました。それぞれの担任から、家庭との電話対談の報告も届いています。

どのご家庭でも学校に行かれないお子さんの精一杯の我慢とがんばりを話されています。反面、お子さんの運動不足と学校で友達と学ぶ経験不足、そして、学習進度を心配されています。溜まってきたストレス発散への工夫もよく考えられています。

多くのご家庭で、生活リズムを崩さないよう、一日の生活のスケジュールを立て、一緒に振り返り、よくできたことを褒めるようにしてくださっています。また、高学年児童の保護者から、日頃できない家庭の仕事を積極的に取り組んだ結果、掃除や洗濯、料理が上達し、家族の一員としての自覚が高まっていると感じているご家庭もありました。

学校としても、休校が長引き、学校再開とともに生活習慣をすべて元通りにすることは大変なことです。ですから、学校がいつ再開されてもよいように、規則的な生活を送り、学校生活のリズムにすぐに適応できることはとても大切なことだと考えます。これまで当たり前に行っていたことをこの緊急時においてもし続けていくことです。

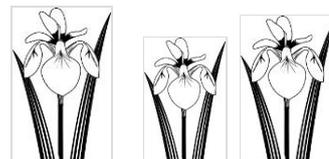
例えば、時間通りに自分で起きること、朝ご飯を食べること、家庭学習の時間を決めてきちんと行うこと、就寝時間を守ること等、生活習慣を整えることは、再開後の学級づくりや学習の進度に大きく関わってきます。

さて、気になるストレス発散の工夫は、家族対抗腕相撲大会、家族ダンシングタイム、小さい頃の動画やお笑いを見て大笑いタイム、家族で早口言葉・群読、早朝のジョギング、入浴剤で温泉巡り（ベスト3を家族会議で決める）等をお聞きしました。

効果的なストレス発散法がありましたら、ぜひ教えてください。

5月を健康で乗り切り、ぴかいちキッズの笑顔が再び学校で輝くことを願い、子供たちとの再会を教職員一同、学校で待っています。

《お知らせ》



5月30日(土)の運動会は、中止といたします。

運動会は、現状では中止といたします。秋以降、保護者や地域の皆様が参加できる状況になった場合には、運動会の延期ではなく、これまでの運動会とは違う新たな形で行事を設定することも考えています。

学校再開後もしばらくは、運動のありかたや児童間の距離等を配慮しながらの体育学習となることと、再開後はしばらく、行事への練習時間以上に教科学習に確実な時間を確保していきたいと考えています。

児童用布マスクの配布について

政府からの児童用布マスクが、北区内小学校に配布され始めています。本校には7日に届きました。学校再開となりましたら配布する予定です。布マスクは、児童に各2枚（4月と5月に配布分）配られる予定です。

なお、学校再開となりましたら、登下校時、学校在校中もマスクを着用していただきますので、必ず、マスクをご用意ください。

心の健康



新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、不要不急の外出を控える生活が続いています。本校は、電話連絡を通して子供たちの体の健康状況の把握に努めています。現在の所、大きく体調を崩している児童はいません。

一方、心の健康については、その状況を電話で把握することは容易ではありません。友達や先生に会えなかったり、外出ができなかったりすることによるストレスも高まってきています。発達段階によっては、ストレスへの対処がうまくできないことがあるかと思えます。まずは家族に相談ですが、学校の教育相談などもご活用ください。

多少のゆるみに気をつけて

子供たちの生活に多少ゆるみが出ていないでしょうか？

文部科学省も一日30分程度の運動を奨励していますが、公園や路地等、子供たちの遊ぶ声が大きく、在宅勤務中の仕事に支障が出ないよう時と場所を考える配慮も必要です。

ほとんどのお子さんは、時間を決め、衛生に気を付け、保護者との約束を守って遊んでいるようです。子供だけで大人数で、マスクもせず大声で遊ぶことはないですね？

SNS 大丈夫？

SNSトラブルやネットの違法な活用に関する事故も増えています。

大人だけでなく、お子さんのネットの使用状況はいかがでしょうか。「王子第一小学校の携帯電話・スマートフォンの使い方ルール」今一度ご確認くださいませようをお願いいたします。(ホームページ掲載) e-ラーニング等、インターネットの有効活用については、今後もホームページで紹介していきます。